

ごあいさつ

皆さまには、平素より高知県信用農業協同組合連合会（JA バンク高知信連）をご利用いただき誠にありがとうございます。

当会は、昭和 23 年の設立以来 77 年にわたり、高知県の農業や地域社会の発展を金融面より支援する地域金融機関として歩んでまいりました。これもひとえに皆さまの温かいご理解とご支援の賜と深く感謝申し上げます。

本年も当会の事業や経営内容について皆さまにご紹介いたしたく、小誌を作成いたしました。ご一読いただき、当会に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、日本経済は、人手不足を背景とした賃金上昇により実質所得は改善しており、今後も景気回復が継続すると見込まれるものの、物価高が消費者心理の重荷となるほか、参院選に向けて国内政治の不透明感が熾っており、緩やかな経済成長にとどまることが想定されます。

国内の金融政策については、日銀は 1 月に短期金利を 0.5% に引き上げましたが、米国の相互関税や円高進行など外部要因への警戒感から、慎重な金融政策運営が求められています。今後は賃金上昇と物価安定のバランスを図りつつ、内需主導の持続的成長が期待されますが、世界経済の不確実性や金融政策の動向には引き続き注意が必要です。

農業情勢は、人口減少と高齢化の進行により、基幹的農業従事者の減少が深刻化し、労働力不足が顕著となっています。また、生産資材の価格は引き続き高騰・高止まりしており、農産物への価格転嫁の問題が大きな課題となるなど、農業経営を取り巻く環境はますます厳しい状況です。

こうした情勢下、当会は令和 7 年度～令和 9 年度の中期経営計画を策定しました。当会は、持続可能な収益力と健全性が確保された強固な財務基盤を実現し、会員 JA に対する安定的な収益還元に努めるとともに、引き続き組合員・利用者が安心して利用できる JA バンクサービスを提供し続けるために、JA バンク高知として変化に柔軟に対応できる事業モデルの構築および事業・組織基盤強化に向けた取り組みを行ってまいります。

今後とも、県内 JA と一体となった信用事業運営に対しまして、皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 7 月

高知県信用農業協同組合連合会
経営管理委員会会長 久岡 隆
代表理事理事長 東山 英仁

